

キリストを私たちの魂の牧者として経験する

1. I ペテロ2:25 あなたがたは羊のようにさまよっていましたが、今は、あなたがたの魂の牧者また監督者に立ち返ったのです。
4:19 神のみこころによって苦難を受けている者たちも、良いことを行って、自分の魂を真実な創造主にゆだねなさい。
2. 私たちは自分の魂を、信実な創造主にゆだねるべきです。神は私たちの魂を保護することができます。ですから、私たちの心配事をすべて神に投げてしまいなさい。なぜなら、私たちに関することを、彼は心にかけていてくださるからです。
3. 霊なるキリストは私たちの魂の牧者として、私たちの内側の状況を監督し、私たちの内なる存在の状態を顧みています。
4. 私たちの魂はとても複雑であるので、私たちの霊の中におられる命を与える霊であるキリストに、私たちの魂を牧養していただき、私たちの問題、必要、傷を顧みていただく必要があります。

5. キリストを経験することは、おもに私たちの霊における事柄ですが、キリストを享受することは、私たちの魂においてです。私たちがキリストの享受を持つためには、主に私たちの魂の各部分を、特に私たちの思いを牧養していただく必要があります。
6. 神の統治の下で生きている神の民として、私たちは義なる生活を生きなければなりません。
7. 適用: ある兄弟が不信仰になって、思いが複雑になり、別の兄弟の欠点ばかり気になってしまいました。霊から離れて魂の生活に落ち込んでしまい、兄弟を憎んでいます。また、ある姉妹は感情の中で、怒り、嫉妬などの複雑で不安定な情緒に落ち込み、別の姉妹を許せなくなっています。このような時、牧者である主に開けば、思い、感情が牧養され、傷がいやされ、魂が回復されます。
8. 祈り: 「主よ、魂の牧者であるあなたに立ち返ります。私の魂の中の思いと感情の中の傷をいやし、魂を回復してください」。